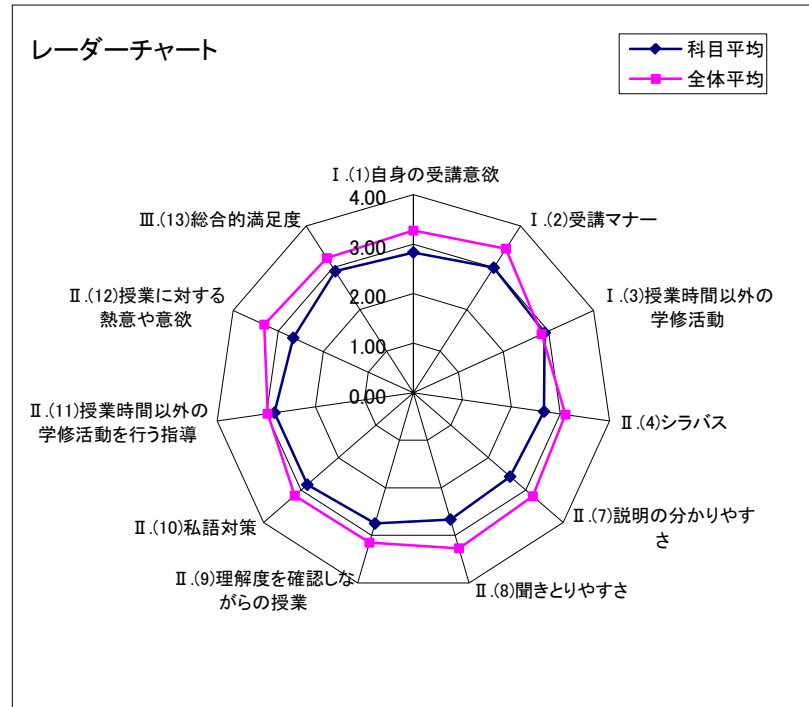
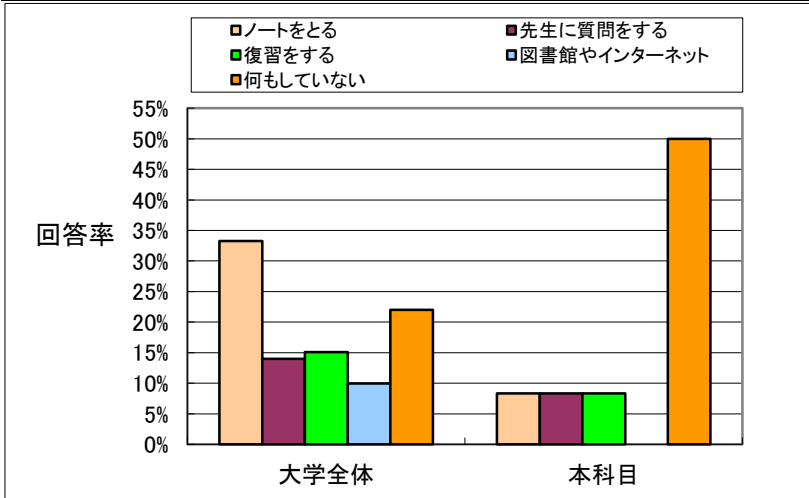


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

＜※複数選択可項目＞	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(14) 授業を理解するための工夫	0.08	0.08	0.08	0.00	0.50



	設問No.	科目平均	全体平均	
自身の受講姿勢	I.(1)	2.83	3.27	
	I.(2)	3.00	3.46	
	I.(3)	2.92	2.85	
講義内容・方法	II.(4)	2.67	3.10	
	II.(5)			
	II.(6)			
	II.(7)	2.58	3.19	
	II.(8)	2.67	3.27	
	II.(9)	2.75	3.15	
	II.(10)	2.83	3.17	
	II.(11)	2.83	2.97	
	II.(12)	2.67	3.31	
	総合評価	III.(13)	2.92	3.23

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢 I.(1)~(3)	2.92	3.19
講義内容・方法 II.(4)~(12)	2.71	3.17
総合評価 III.(13)	2.92	3.23

アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

授業年度	2013年度 前期
時間割番号	2234
科目名	基礎数学Ⅱ・ベーシック数理Ⅱ
教員名	

①授業計画の達成度について
 「基礎数学Ⅱ」は複数講座を統一シラバスで開講し、統一試験で成績評価を行っているところ、アンケート未回答者を含めて、履修登録26名中、合格3名(秀0名・優1名・良1名・可1名)、不合格23名(不可9名・欠課14名)であり、12%しか合格させられませんでした。
 アンケート結果によると、設問(5)「この授業は、自分にとって難易度の高い授業であった。」に対する「そう思う+ややそう思う」の割合が75.0%と大学全体の77.7%とほぼ同じで、設問(6)「この授業は、自分にとって難易度の低い授業であった。」に対する「そう思う+ややそう思う」の割合が66.6%と大学全体の38.1%と比較して高く、少なくともアンケートに回答した受講生にとっての難易度は低かっただけに、残念です。

②授業の進め方について
 この授業の科目平均が総じて全体平均を下回っているところ、設問(3)「この授業を理解するために……授業時間以外の学修活動を行っていた。」に対する科目平均が2.92と大学平均の2.85をかるうじて上回っており、その他の設問の中では設問(11)「この授業の先生は……授業時間以外の学修活動を行うよう指導していた。」に対する科目平均が2.83と大学平均の2.97との差が最も小さいことにも表れているように、授業の進め方についての私の狙いがある程度理解されているものと受け止めております。
 しかしながら、設問(14)「この授業を理解するためにどのような工夫をしていますか。」に対して「何もしていない」が50%に上り、「復習をする」が8%でしかないのは残念です。あるいは、アンケートの選択肢にはありませんが、復習ではなく予習をしていたのかも知れませんが。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 少なくともアンケートに回答した受講生12名のうち、設問(6)「この授業は、自分にとって難易度の低い授業であった。」に対する「そう思う」が4名、ややそう思う」が4名のところ、合格者がわずか3名と、単位修得という結果に結び付いていないことが問題と言えます。
 「基礎数学Ⅱ」の統一テキストは前半に問題、後半に解答がそれぞれ掲載されており、学生は問題に真剣に取り組むことなく解答を丸写しすることも可能であったことが原因とも考えられます。
 対策として、抜き打ちテスト等により学生の理解度を客観的に確認していくことが有効ではないかと思われれます。